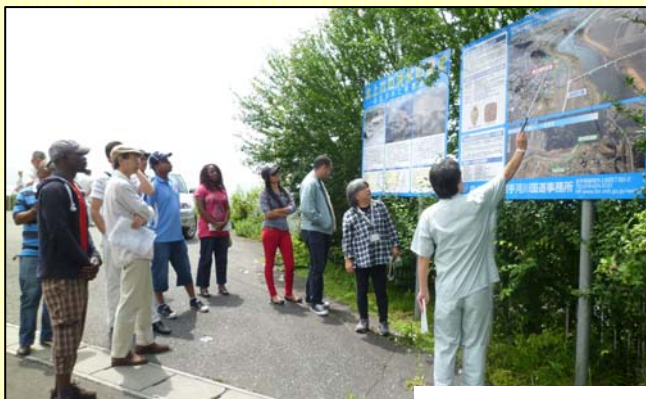


JICA研修員が一関遊水地を視察！！

7月23日(火)、国際協力機構(JICA)の集団研修の一環で、JICA研修員が「あいぽーと」を訪れました。研修員らは6カ国8人、ドミニカやマラウイなどで水資源エンジニアとして働く方々で、開発途上国の水資源問題につなげるため、日本国内を2ヶ月間の日程で水害や水質汚染などへの対処法を研修しているそうです。一関市では、岩手河川国道事務所 一関出張所 加藤所長が講師を務め、北上川流域の水害の歴史や遊水地の役割など説明をしました。研修員は、一関遊水地事業に関心をもったようで熱心に質問していました。



あいぽーとにて、一関遊水地の役割について説明



一関遊水地展望台や越流堤へ行き現地説明



写真コンテスト入賞作品展



写真コンテスト大賞作品展を観覧にこられた来館者

あいぽーとにあるエントランスでは、平成25年7月19日(金)から平成25年8月2日(月)まで第28回岩手日日 写真コンテスト入賞作品展を行っています。この作品展は、平成24年9月から12月までの間に題材は自由で写真コンテストへ応募いただいた348作品の中から入賞に輝いた皆さんの作品13点です。

興味のある方は、あいぽーとまでご来館ください。また、今年も9月20日から募集開始予定で作品テーマは自由ということです。写真に興味がある方は応募されてはいかがでしょうか。